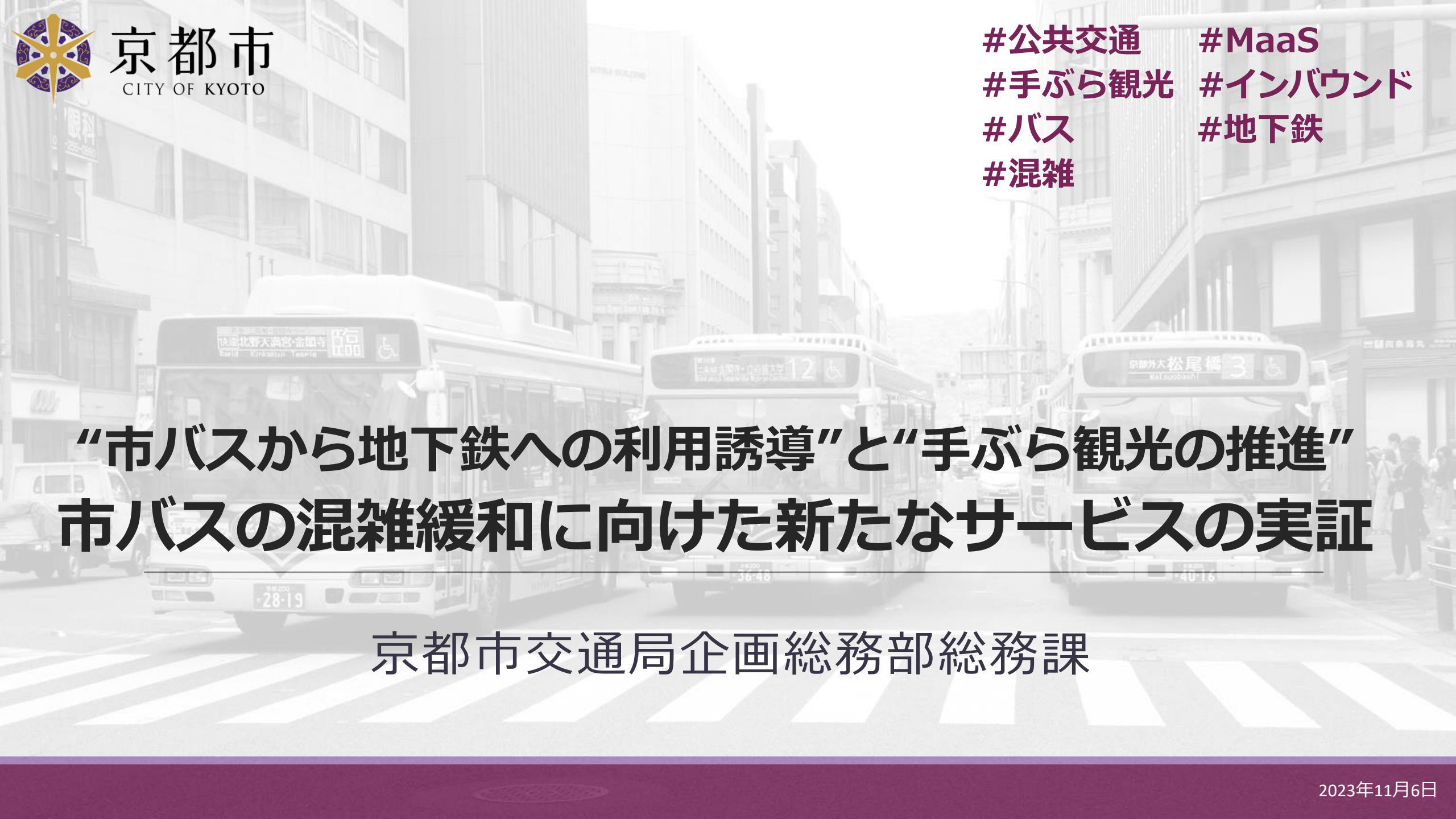




#公共交通 #MaaS
#手ぶら観光 #インバウンド
#バス #地下鉄
#混雑

“市バスから地下鉄への利用誘導”と“手ぶら観光の推進” 市バスの混雑緩和に向けた新たなサービスの実証

京都市交通局企画総務部総務課

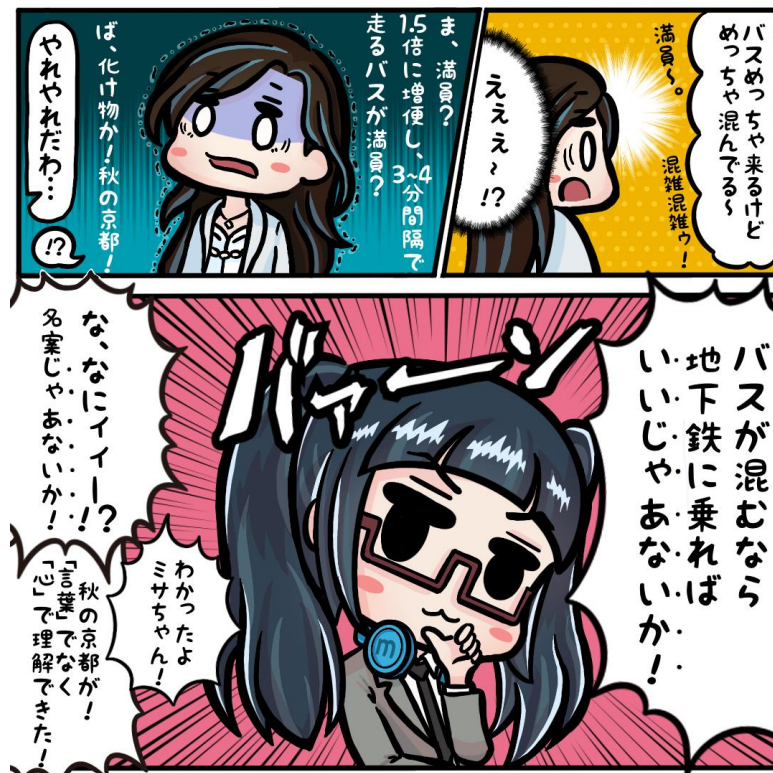
京都市 交通局 企画総務部 企画総務課

<本件の担当メンバー>

- 中村 尚志（なかむら たかし）
- 藤井 教道（ふじい のりみち）

～市バスプロフィール～

▶ お客様数	30.9万人/日（令和4年度）
▶ 走行キロ	81,400km/日（地球2周分に相当）
▶ 車両数	801両





解決したい課題・実現したい未来

目標

01

市バスの混雑緩和に向け、お客様を輸送力の大きい
地下鉄への利用誘導

目標

02

手ぶら観光の浸透による
市バスへの大型手荷物の持込み抑制

実現したい未来
(あるべき姿)

**市民・観光客の双方に便利で快適に
御利用いただける市バスの実現**





現状

- 京都市は、**市民の生活空間と観光地が混在**し合っており、市民利用の多い市バス系統に多数の観光客が利用
- 市民からは「乗れない」、「降りにくい」などの**不満の声**
- 臨時バスの運行など、現行の801両体制の輸送力を最大限活用しているが、**抜本的な混雑緩和には至っていない。**
- スーツケースなどの大きな手荷物を車内に持ち込むお客様も多く、車内通路をふさいだり、お客様が乗車できない状況が発生し、**スーツケース等が車内混雑の一因**になっている。

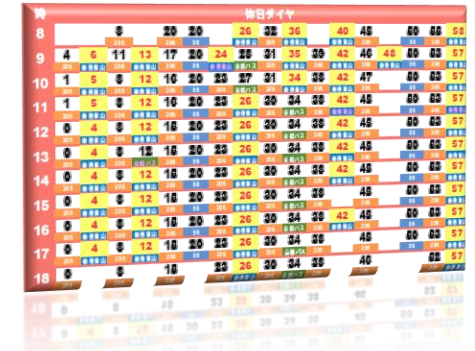
これまでの主な取組

取組 1 観光に便利な臨時バスの運行

京都駅 → 清水寺・祇園方面（観光シーズンピーク時）
定期便 + 臨時便 = **3～4分間隔**で運行



■ 運行ダイヤイメージ



取組 2 バスから地下鉄への無料振替

観光シーズンの午後の時間帯に、市バスで東山方面等から京都駅へ向かわれるお客様を対象に、**市バスから地下鉄への無料振替を実施**

金閣寺
↓
京都駅

バスのみ

5 2 分以上

オススメ!

バス + 地下鉄

3 8 分



これまでの主な取組

取組3 バス1日券の廃止

■ 交通局HP掲載内容より



取組4 手ぶら観光の推進



■ 職員作画による啓発



■ 手ぶら観光情報サイト「HANDS FREE KYOTO」



提案の自由度（想定する解決策）

- ▶ 動機付けとなる付加価値やインセンティブが生まれるサービス、仕組みづくり、コンテンツ、ツール、新たなビジネスのアイデアなど、幅広い提案を期待しています。

- 市バスから地下鉄への
更なる利用誘導



- 手荷物なしで京都観光を楽しんでいただく
「手ぶら観光」の推進 など





企業側の想定メリット

- 他の観光地等での事業展開に向けたビジネスモデルの構築
- 市バス・地下鉄は市内外から多くの利用があり、マーケットは大きく、実証サンプルも数多く取れることから、サービスの検証も可能

令和4年度1日当たりのお客様数



市バス：30.9万人/日



地下鉄：34.8万人/日





行政によるサポート体制

サポート項目	状況	詳細
職員とのディスカッション可否 (オンライン・オフライン・両方・NO)	両方可	
現場の視察可否	可能	・ 要相談
提供可能なデータ・資料	あり	・ 市バス旅客流動調査結果（令和3年度実施）
提供可能なフィールド	あり	・ 要相談
今後の展開想定	—	・ 効果が高いと判断した場合、予算化を検討し、本格導入につながる可能性あり
他自治体との課題共通性（1－5）	3	